

スローテンポ通信

創刊号

2017年1月30日

発行: 一般社団法人スローテンポ協会

〒329-0403 栃木県下野市医大前 3-7-4

☎ 0285-35-2888

スローテンポ協会が 一般社団法人になりました

スローテンポ協会の目的は、高齢者も若者も、障害のある人もない人も、誰もが社会参加し、誰もが輝く心豊かな社会の実現です。

社会参加とは、社会の一員として社会的役割を担うことです。そのためには、誰もが社会的、精神的、経済的に独立できるような社会が望まれます。

株式会社は営利が目的です。NPO法人はボランティア活動が基本です。スローテンポ協会は社会の歯車となることを目指していますので一般社団法人となりました。

スローテンポ協会の主な事業

- ・ 地域活性化をはかります。小規模経営者たちの悩みを聞き、支援協力、意見交換の場をつくります。
- ・ 意見交換の場としてカフェスローテンポのオープン、あるいはポップアップ-カフェを計画しています。
- ・ 食の安全、安心、満足を求めます。スローフード、地産地消の理念を実現させるための、定期市やフリーマーケットを企画、開催します。
- ・ 埋もれた人材の発掘。当協会はあらゆる差別と偏見を排除します。
- ・ 埋もれた情報、意見の発信。スローテンポ書店を準備中です。ネットで情報発信中です。ブログ『うさぎもかめも』
<http://usagimokamemo.blog.fc2.com/>



SLOWTGMPO

スローテンポ協会の事業原資

スローテンポ協会の活動原資は基金によります。これは寄付でも投資でもなく、事業に賛同する方からの拠出金です。事業ごとに基金拠出者を募集します。基金制度に関心のある方はスタッフにおたずねください。

スローテンポ会員募集中!

スローテンポ協会の事業に賛同していただける方なら、どなたでも会員になれます。会費は年額 1000 円。

希望される方には、スローテンポ通信やイベントなどの案内が届けられます。

人材を募集します

スローテンポ協会の事業に賛同し、共に仕事をしたい方ならどなたも歓迎します。年齢、性別、障害のあるなし不問、勤務スタイル、条件は個別に対応します。仕事ができるかどうか不安な方は、様子を見るために一定期間ボランティアとしての参加でもかまいません。

意見

小規模こそ素晴らしい

スローテンポ協会 名取

最近のグローバル化の流れは、人間も社会も一律に扱い、世界基準の物差しで人も物も評価してしまう傾向にあります。差別と偏見はそこから生まれます。

人間は多様性に富む生きものです。人間が営む社会も多様性が尊重されなければなりません。

スローテンポ協会は、人為的につくられたいかなる価値基準をも排除し、どのような差別も偏見もなくします。モデル事業を展開することによって、誰もが安心でき居心地がよいことを実感してもらい、真の共生社会の実現を目指しております。

催し

☆ スローテンポ画廊

スローテンポ協会事務所には、栃木市在住の画家華楽さんの作品の中から、シリーズ『花の世界へようこそ』の一部が展示されています。2月末まで

☆ 自治医大駅周辺

地域活性化懇話会

自治医大駅周辺は空き店舗が目立ってきました。油断しているとあつという間にシャッター通りになってしまいます。

毎水曜日午後 3 時~5 時、スローテンポ協会事務所で懇話会を開催します。テーマを決めて気軽に話し合います。

2月のテーマは

『個人商店が抱える困難』です。

参加費無料、どなたでも参加できます。発言したい人も、他の人の意見を聞きたい人も歓迎します。

*



投稿募集!

生産、流通、販売など産業のあらゆる分野において、急速なスピードで大規模化、フランチャイズ化が進んだ結果、個人経営者、小規模経営者たちは困難を強いられ、これまでの地域社会が崩壊しつつあります。

これは、小規模経営の競争力が劣っているからではなく、人々が大型経営に都合のよい価値基準を押し付けられていることに気が付かないからです。

小規模経営には、柔軟性、即時性、多様性、個別性など、大規模経営がまねることのできないメリットがたくさんあります。小規模経営者たちや、消費者たちに、そのことを気付いてもらうことも、スローテンポ協会の仕事です。